

2023 年 7 月 4 日

地域・都道府県サッカー協会 御中
各種連盟 御中

公益財団法人日本サッカー協会
事務総長 湯川和之
(公印省略)

暑熱対策について(ご連絡)

拝啓 時下益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。平素は本協会の事業に対しご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様におかれましては、大会および練習等において、暑熱に対する対策を講じていただいていることと存じます。

本協会では、2016 年 3 月に熱中症対策についてのガイドラインを策定し通達しました。貴協会・貴連盟主催の大会等の運営においては、事前に気象情報やガイドラインをご確認いただき、暑熱および熱中症予防において必要な対策を講じていただきますようお願い申し上げます。

また、5 月の通達でご案内したとおり、JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン及び JFA 新型コロナウイルスの影響下における競技会・試合運営手引は廃止され、JFA 主催大会においては、感染対策は「個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとしたもの」とし、マスクの着用等は個人の判断に委ねられていることを申し添えます。

敬具

記

暑熱対策に関する注意喚起

- (1) WBGT 値の上昇が予測される時期に開催する場合は、以下のとおり前日や当日に大会形式を速やかに見直すことができるよう準備してください。
 - ① キックオフ時刻を早める又は夕方の時間帯に変更する（夕方の時間帯は雷の影響を考慮する）。
 - ② 大会要項等に定められた競技時間を短縮する（競技時間を短くする）。
 - ③ 競技時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行わず PK 方式等により次回戦進出チームを決定する。
- (2) 上記の取り組みを行った上で、選手、審判員、関係者及び観戦者に対して以下のような設備等を手配してください。
 - ① テントや噴霧器、扇風機の設置、クーラーがあるロッカールーム・諸室の手配
 - ② 医師、看護師、BLS（一次救命処置）資格保持者等の常駐
 - ③ 救急病院の確認、消防隊員の待機や医療機関との連携
 - ④ 観戦者向けの休憩施設や日除け設備、飲料販売、場内アナウンス
- (3) 選手、スタッフ、審判員及び観戦者の皆様の命と健康を守るため、状況に応じてガイドライン以上の対応（※）が必要な場合は、柔軟なご対応をお願いいたします。

その際には、事前に当該チームや審判員と十分な確認、共有をした上で進めてください。
なお、会場の状況によっては大会及び試合の中止や延期等について躊躇なく判断してください。

- (※) 飲水タイムやクーリングブレイクの時間、回数を増やす
ベンチ内でスポーツドリンクが飲める環境（地面にシートを敷く等）を整える
試合中に身体を冷やせる氷嚢等の準備、ハーフタイムの延長、緊急対応用に氷、
スポーツドリンク、経口補水液を十分に準備 等

(4) 併せて、雷発生時の対応についても改めてご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

以上

<参考資料>

【JFA サッカー活動の再開に向けたガイドラインの廃止について】

https://www.jfa.jp/about_jfa/news/00032090/

【内閣官房からの新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の廃止について】

https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimurenraku_seigen_20230427.pdf

【JFA フィジカルフィットネスプロジェクト 熱中症対策動画】

http://www.jfa.jp/coach/physical_project/heatstroke.html

【熱中症ガイドラインについて】

http://www.jfa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_guideline.pdf

【熱中症ガイドラインについて<F&Q>】

https://www.jfa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_faq.pdf

【サッカー活動中の落雷事故の防止策についての指針】

<https://www.jfa.jp/documents/pdf/other/rakurai.pdf>

【環境省 熱中症予防情報サイト】

<https://www.wbgt.env.go.jp/>

<本件に関するお問い合わせ>

公益財団法人日本サッカー協会 フットボール本部 国内競技運営部
jfa_natl_competition@jfa.or.jp